

大野地区地域福祉活動計画

ひとよし まちよし 明るい大野



大野地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】大野地区地域福祉活動計画策定委員会

大野地区の地域福祉活動計画を策定するにあたり、地域の各団体の代表を中心に「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や、計画の原稿作成等を行いました。



（策定委員）

相坂	一二三	岩元	輝弘
梅村	岩男	大音	涼子
大久保	敬次	木原	茂
後藤	宏之	塩田	和久
白川	ミヨ子	中島	一
橋口	美則	福田	みゆき
藤沢	泰典	古川	鮎
溝口	光吉	宮崎	捷三郎
宮本	尚美	弓指	昭正

※50音順

**大野を想い、大野のために考えました！
ぜひ読んで、一緒に参加してください！**

大野地区福祉対策推進協議会 会長 梅村 岩男
(大野地区地域福祉活動計画策定委員長)

皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より、地域の福祉活動にご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

このたび、民生児童委員、大野支所長、町内公民館連合会長、老人連合会長、町内連合婦人部長、大野中学校長、大野・春日小学校長等18名の協力を得て、「大野地区地域福祉活動計画」を策定いたしました。

この計画の策定にあたり、平成19年8月・9月の2回にわたって「地域福祉“お茶の間トーク”」を開催し、参加された小・中学校の児童生徒や先生、保護者など多くの地域住民の皆さんから、地域の生活環境や交通の問題、防犯・防災等について多くの意見・アイデアをいただきました。

これらの意見・アイデアについて、策定委員会で検討を重ね、まとめたものがこの計画書です。今後は、この計画を基に、安心して生活できる明るく住みよいまちづくりのために努力して参りたいと思います。

最後に、ご協力いただきました委員の皆様、また、ご指導ご助言をいただきました市総務企画課、市社会福祉協議会の皆様に厚くお礼を申し上げ、挨拶といたします。

【2】 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！

これは誰もが願っていることです。

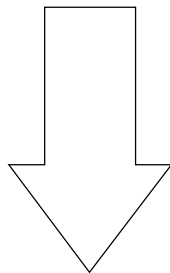
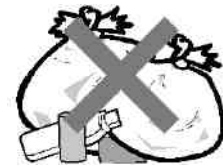


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域みんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんなで考え、取り組む**』ことが必要です。



地域福祉の考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「大野」のまちをつくるために作成したのが、この大野地区地域福祉活動計画

ひとよし まちよし 明るい大野

です。

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。

【3】大野地区ってこんなまちです

(大野地区の歴史)

市の北部、相浦川の中流に広がる大野地区は、南北を山に囲まれ、美しい景観に恵まれた、自然豊かなところです。

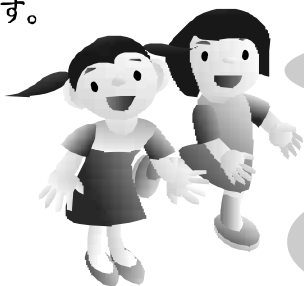
大野地区には、先史時代から人が暮らしていた跡が今も残っています。泉福寺洞穴・岩下洞穴は今から1万年以上前の大昔の人々の居住跡で、多くの遺物が出土しています。また、中世の戦国時代には、宗家松浦氏の居城（大智庵城）もあったところで、歴史の古いことがわがまちの自慢の一つです。

大正時代には、県北地区では多くの石炭が産出し、これを運ぶための私鉄・佐世保鉄道が走り、市北部の発展に寄与しました。

戦後は、ベッドタウンとして多くの住宅が建ち、平成20年現在では、約8千世帯、2万人近い人々が大野のまちに住んでいます。教育施設も充実しており、小・中学校をはじめ高等学校は県立・私立3校あって、小学校から高校まで歩いて通学できる学園地区となっています。

近年では、東部の矢峰・松原地区の発展が目ざましく、大きな団地や14階建ての高層アパートが林立しています。また、大型の商業施設もあり、多くの買い物客で賑わっています。

〔佐世保市における大野地区の位置〕



大野地区ってどのあたりをいうの？

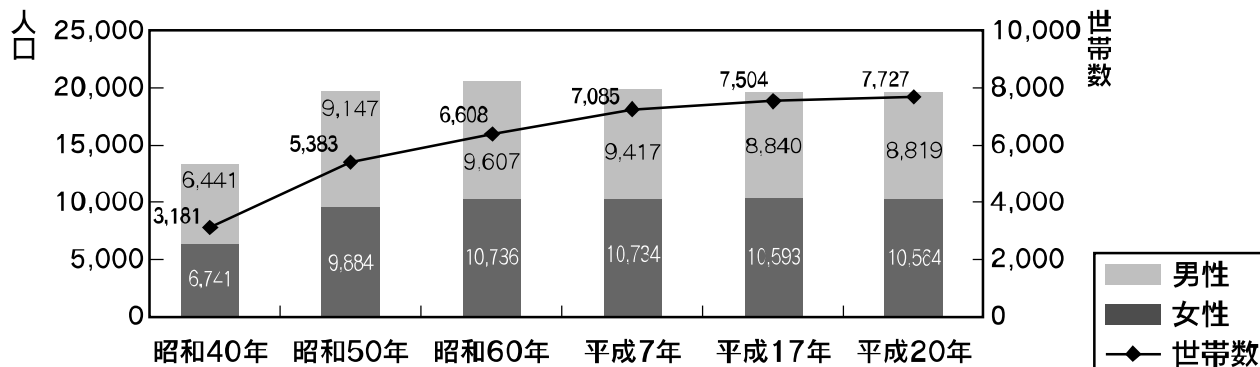
大野地区といわれる範囲の中には、たくさんの町内会、自治会等があるけど、ここでは、町と呼ばれる範囲でご紹介します！



※大野地区と呼ばれる町は…

大野町、知見寺町、原分町、松瀬町、松原町、矢峰町、田原町、楠木町、瀬戸越町、瀬戸越1丁目、瀬戸越2丁目、瀬戸越3丁目、瀬戸越4丁目のことをいいます。

(大野地区の人口推移) ※いずれも10月1日時点の統計資料



(大野地区“わがまち自慢”)

大野地区には“自慢”がいっぱい！その一部を紹介します。

生涯学習活動

大野地区公民館には、「公民館に集い、学び、つなぎ、創る」をモットーに60グループが楽しく笑顔で集い、文化・ボランティア・スポーツ・レクリエーションと多くの活動を行っています。

毎年秋に開催される学習発表会は歴史が長い活動で、平成20年で35回目を迎えました。

各グループは、「地域社会を豊かに創る」という目的で活動を行っており、生涯学習の学びの輪を拓けています。

眼鏡岩

海水の浸食と風化によって眼鏡状に形づくられた奇岩で、その姿から古来よりいろいろな民話や伝説に満ちています。

藩政時代には、福石観音などと共に平戸八景の一つに数えられた名勝地で、近在の人々に親しまれてきました。

大野の中心地近くに位置しながら、町の喧騒もなく緑が多い憩いの場となっています。春は桜、秋は紅葉が楽しめ、一見の価値があります。隣接する禅寺西蓮寺の長い石段や、深い木立の中に見え隠れする堂塔のたたずまいもまたいいものです。

洞穴遺跡

大野地区には歴史的価値が高い洞穴遺跡として、泉福寺洞穴と岩下洞穴があります。

泉福寺洞穴からは数多くの石器・土器類が出土しており、一番古い地層からは、今から1万2千年も前のものといわれる豆粒紋土器が出土しています。当時世界最古の土器として国内だけでなく、世界中の注目を集めました。

岩下洞穴からは、29体の人骨が発見され、さらに多くの石器・土器・動物の骨などが出土し、今から8千年前の縄文時代早期の居住跡といわれています。

大野まつり(祝詞神社)

祝詞神社は、相浦川沿いの開拓の竣工祝いとして、天元元年(978年)に建てられたとされています。

昔から村社として住民総参加の下「大野まつり」が開催されています。例年10月10日の前夜祭では「平戸神楽」が奉納され、境内の舞台上で歌や踊り等が演じられます。周りには出店が並び、老若男女が集まって前夜祭に相応しい賑いを見せています。翌11日には神輿、旗持ちを先導に婦人部の道囃子などが加わり、大野地区の主要道路を巡行する大祭が執り行われます。

地域の活性化のためにもこの伝統文化を次世代に継承したいものです。

矢峰町歌

昭和62年に建設された矢峰公民館は、当時としては立派なものでした。この時に、矢峰町を永久に忘れられない町として発展させようとしてつくったのが矢峰町歌です。歌詞は町民から募集し、また、作曲は海上自衛隊佐世保音楽隊に依頼してできあがりました。

矢峰町歌
作詞 中島アヤミ
作曲 海上自衛隊 佐世保音楽隊

一、緑の山にかこまれて
豊かな我が町 シンボルは
足並みそろえ 手をにぎり
皆んなでたのしく和を広め
栄え我が町 矢峰町
佐世保のバスは 矢峰から
淀姫神社の 大鳥居
こんびら様や 幸の神
みんなの幸せ 祈りつつ
栄え我が町 矢峰町
二、自然の豊かな谷合に
高くそびえる公民館
お年よりから 子供まで
たがいに手を取り
生きてゆく
栄え我が町 矢峰町



【4】大野地区を支える団体(平成20年度現在)

◎公民館連合会

大野地区では、27の町内公民館(町内自治会)で連合会を組織しており、一つにまとまって協力し合っています。毎月館長会議を開き、情報交換・連携を深めるなど「住みよい、安全なまちづくり」に努めています。

生涯学習推進会と一体となって「町内対抗輪投げ大会」「公民館まつり」「新年のつどい」といった行事を開催するなど、地区住民の交流を深めています。

◎民生委員児童委員協議会

大野地区民児協は、主任児童委員2名を含め現在39名で活動しています。地域の皆さんが生き生きと元気に暮らしていけるよう応援しています。主な活動として、高齢者の支援や見守り、災害時における地域との連携を図るネットワークの形成、子育て支援などに取り組んでいます。また、小・中学校との連携を図り、子どもたちの登下校時の事件・事故防止にも努めています。

◎大野地区老人クラブ連合会

連合会は、クラブ数21、会員数は1,413名で構成され、演芸大会やグラウンドゴルフ大会など、年間行事計画に基づいて各行事に取り組んでいます。その他にも、市老人クラブ連合会との関連行事として、市老人作品展や各スポーツ大会などにも参加しています。

◎大野中学校区青少年健全育成協議会

大野中・大野小・春日小PTAを母体として、「野山に遊ぶ集い」「オリエンテーリング大会」「沢登り体験」等の行事を通し、諸団体の協力を得ながら3校児童生徒の交流と健全育成を図っています。

◎春日小学校PTA

春日小学校PTAでは、どんど焼き、110番の家オリエンテーリング、ほたる観察会、危険箇所点検、水難救助講習会、思い出づくり校内キャンプ、校区内クリーン作戦、親睦球技大会、タイムカプセル埋設式等を毎年実施しています。

春日小学校区では、さまざまな団体が活発に活動しており、春日小の子どもたちは多くの方々に見守られています。

◎大野小学校PTA

児童数845名、会員数636名の大野小学校PTAは、執行部の他5つの専門部に所属し、一人一役制で「明るく楽しいPTA活動」に取り組んでいます。日々の活動の他、親睦球技大会や音楽祭等に積極的に参加するとともに、地域の公民館まつり・夏まつり等にも協力しています。

また、平成14年から実施している「学校開放デー」は、いろいろな分野から達人をお招きするなどPTAと学校が丸となった活気あふれる行事となっています。

その他、ボランティア活動にも意欲的に参加しています。

◎大野中学校PTA

大野中学校PTAでは、「学校へ行こう」をスローガンに、子どもが笑顔でいられるように、日々東奔西走し頑張っています。

また、「毎日が参観日」とする学校の協力により、保護者は参観日以外でも子どもの学校での姿を見ることができます。

親離れ・子離れする時期ですが、もう一度「わが子の姿」を違う角度から見つめて欲しいと思います。

PTAでは今後とも、自分の子どもだけでなく、全ての子どもたちを見守る活動を続けていきます。



【5】大野地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めている組織です。

大野地区福対協は、昭和53年に設立され、地域住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような団体がメンバー？

民生委員児童委員協議会、公民館連合会、老人クラブ、小学校、中学校、など幅広いメンバーで構成されています。

主な活動は？

福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。ここでは、主なものを紹介いたします。

ふれあいネットワーク

ひとり暮らしの高齢者や高齢者だけで暮らしている方々などが安心して暮らせるように、地域で見守る活動です。

民生委員児童委員を中心に、定期的に家庭訪問をするなど、皆さんの生活を見守っています。

食事サービスボランティア

ひとり暮らしの高齢者の方を対象に、年5回の食事サービスを行っています。

13名のボランティアの方にご協力をいただきながら、1回200食以上の弁当をつくり、地域の公民館で話しながら会食したり、自宅に配食するなど高齢者の生活支援を行っています。

コスモスの会

昭和63年から年に1回コスモスの咲く時期に、ひとり暮らし高齢者同士の交流を深めるために、手作りの弁当で会食しています。

ちびママ倶楽部など、地域の倶楽部を招き、楽しいひとときを過ごしています。

子育てサークル (ちびママ倶楽部)

子育てに悩む一人のママの声から平成5年に立ち上がったサークルです。

今まで参加した親子は470組、現在でも73組の親子が月2回、とても楽しい充実したひとときを過ごしています。

この活動を通して、母親同士は情報交換をするなどお互いに助け合っており、子育ての不安解消の助けとなっています。

また、この活動は、母親の困りごとを理解するための良い機会にもなっており、今後の福祉活動の支援につながっています。



これからは、地域のさまざまな団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないのでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせ下さい。

【6】大野地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい大野のまちにするために、地域の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加された皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～ 地域について考えるきっかけづくり ～

日 程：平成19年8月19日（日）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは大野地区にちなんだクイズや、大きな地区の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う大野地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- お店が多く買い物 convenient
- 名所・史跡が多い
- 公民館活動が盛ん

【気になるところ】

- 交通渋滞が多い
- 子どもの遊び場が少ない
- あいさつをしない人が多い

\\ 皆さんも大野地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょう! //

問1 世界最古(およそ1万2千年前)とされる、豆粒紋土器が発見されたのはどこでしょうか？

- ① 泉福寺洞穴 ② 岩下洞穴 ③ 四反田遺跡

問2 大野小学校には3つの合(愛)言葉がありますが、「元気にあいさつ」「ノーテレビデー」ともう一つは何でしょうか？

- (1) しっかり睡眠 (2) しっかり勉強 (3) しっかり朝食

問3 堺木バス停前の壁面には、佐世保の「ふるさと昔話」の絵とお話が飾ってありますが、大野地区の民話「めがね岩」の絵とお話が飾ってあるのは左から何番目でしょうか？

- ① 5番目 ② 7番目 ③ 12番目



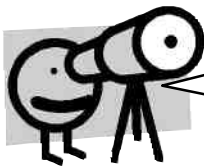
※答えはP8の下にあります。

第2回

テーマ：地域みんなにできることを探そう！
～ 小さなことでも地域のために～

日程：平成19年9月22日（土）

内容：●グループ対抗発想ゲーム
●気になり具合診断
●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの関心が高い問題を選びました。

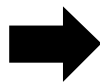
さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問題】

交通量が多いので
事故が心配



【“みんなにできること”の意見】

- できるだけ公共交通機関を利用する
- 地区の交通スローガンを作る
- 交通マナーコンテストを行う

参加した皆さんの感想から

◎1つのテーマで話し合いを進め、地区のことを良く知ることができ、また、いろいろな人の意見や考えが聞けて良かったです。

◎子ども会と老人会がもっと親密になってお互いに見守りができたら、もっと楽しくゆったりとした地域づくりができていくと思います。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



まずは、大野地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。

この“お茶の間トーク”での意見をもとに、福対協が中心となってまとめた、次のページの“**みんなの力でできること**”をぜひ実行していきましょう！



みんなで作ろう！ みんなの大野！

みんな気になってます…。

みんなの力でこんな ことができるよ！

こんな地域を目指そう！！

快適な環境づくり

犬を散歩させる人のマナーが悪い
(ふんを処理しないなど)

☆犬を飼っている人は必ずマナーを守りましょう
●飼い主が集まってマナーを学ぶ講習会などを考えてみましょう

ごみのポイ捨てが多い(道やバス停など)
公園が汚い

☆一人ひとりがポイ捨てをせず、持ち帰るなどマナーを心がけましょう
●当番を決めて清掃しましょう
●子どもと老人会などで公園の清掃やごみ拾いをしましょう
●自分たちの道・庭という意識を高めましょう
・普段から清掃に取り組みましょう
・看板などを作って呼びかけましょう
・気づいたら1つでもごみを拾いましょう
・ごみをポイ捨てする人には、勇気をもって注意しましょう
●子ども会の活動を通じて、子どもの道徳教育に取り組みましょう

ごみ出しの出し方や分別の仕方が悪い

☆決まった日にきちんと分別して出しましょう
●ごみの収集場所に当番で立ちましょう
●町内での指導やPRの方法を工夫しましょう

川が汚いので遊べない

☆川をきれいにするために、洗剤などの流し方に気を付けましょう
●すすんで川を掃除しましょう

坂や階段が多くて困る(買い物や通院も大変)

●手すりの設置や、地区内の循環バスなどの導入を検討しましょう

安全・安心な暮らし

交通量が多いので事故が心配
交通ルールを守らない人がある
(スピード違反など)
交通渋滞がひどい

☆横に広がって歩かないようにしましょう
☆近くに出かけるときは、できるだけ歩いたりバスなどの公共交通機関を利用しましょう
☆ドライバーはお互いに譲り合う気持ちを持ち、安全運転を心がけましょう
☆車での通勤や学校への送迎はできるだけ控えましょう
●危ないと思われるところを把握しましょう
●大野地区独自の交通スローガンをつくるなど、みんなで作るきっかけをつくりましょう

交番が少ないので防犯面で不安

●地域でのパトロールを考えてみましょう

道路に照明がなくて暗い

☆夜に出歩く時は、気を付けましょう
●できる範囲で防犯灯を増設しましょう

地すべりなどの災害が心配

●災害を防ぐ工夫をしましょう
●危ない場所の把握に努めましょう

子どもが夜遊びできる店が多い
高校生などがたむろしている場所がある

☆各家庭で責任を持って子どもに指導しましょう
●夜に子どもを見かけたら声をかけて注意しましょう
●地域の役員でよく見回り、現状を把握しましょう

子どもが安心して遊べる場所が少ない
(公園が少ない)

●所有者の許可をもらって空き地を遊び場として使わせてもらいましょう
●親は子どもを外で遊ばせましょう
●子どものお世話をする人を地域の中から探しましょう

地域住民のコミュニケーション

住民が地域への愛着や関心を持っていない

☆地域の行事に積極的に参加しましょう
☆近所付き合いの中で地域のことを話しましょう
●各公民館単位でお茶の間トークのような話し合いをしましょう
●積極的に広報しましょう

町内の役員になる人がいない

☆町民が関心を持ち、役員に協力しましょう
☆町内の一員であるという気持ちを持ちましょう
●愛着を持ってもらうよう呼びかけて、なり手を集めましょう
●地域の組織が一体となって取り組みましょう

子どもが減っていて子ども会活動が減った

☆家族ぐるみで参加しましょう
●近隣の地域が合同で子ども会活動をしましょう
●子ども同士のつながりを深める工夫をしましょう
●子どもたちを町内でよく見守りましょう

子どももお年寄りもふれ合える機会が少ない

☆日頃から声をかけ合いましょう
●各町内で行事を考えてみましょう
●敬老会などに子どもたちを参加させましょう

大人も子どももあいさつが少ない

☆一人ひとりがすすんで声かけやあいさつをしましょう
☆お互いに顔を見てあいさつをしましょう

そして…よりよい地域にしていきたいと思います！！

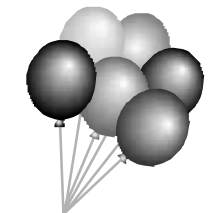
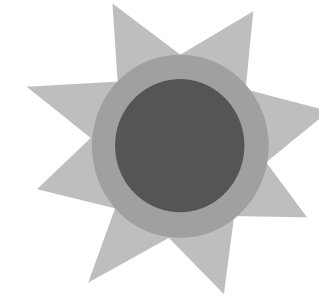
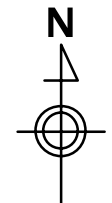
わたしとあなたの
思いやりがつくる
快適な環境

わたしとあなたの
気配りで
安全・安心なまちづくり

わたしたちのまちに
関心を持ち多くの
コミュニケーション
を持とう

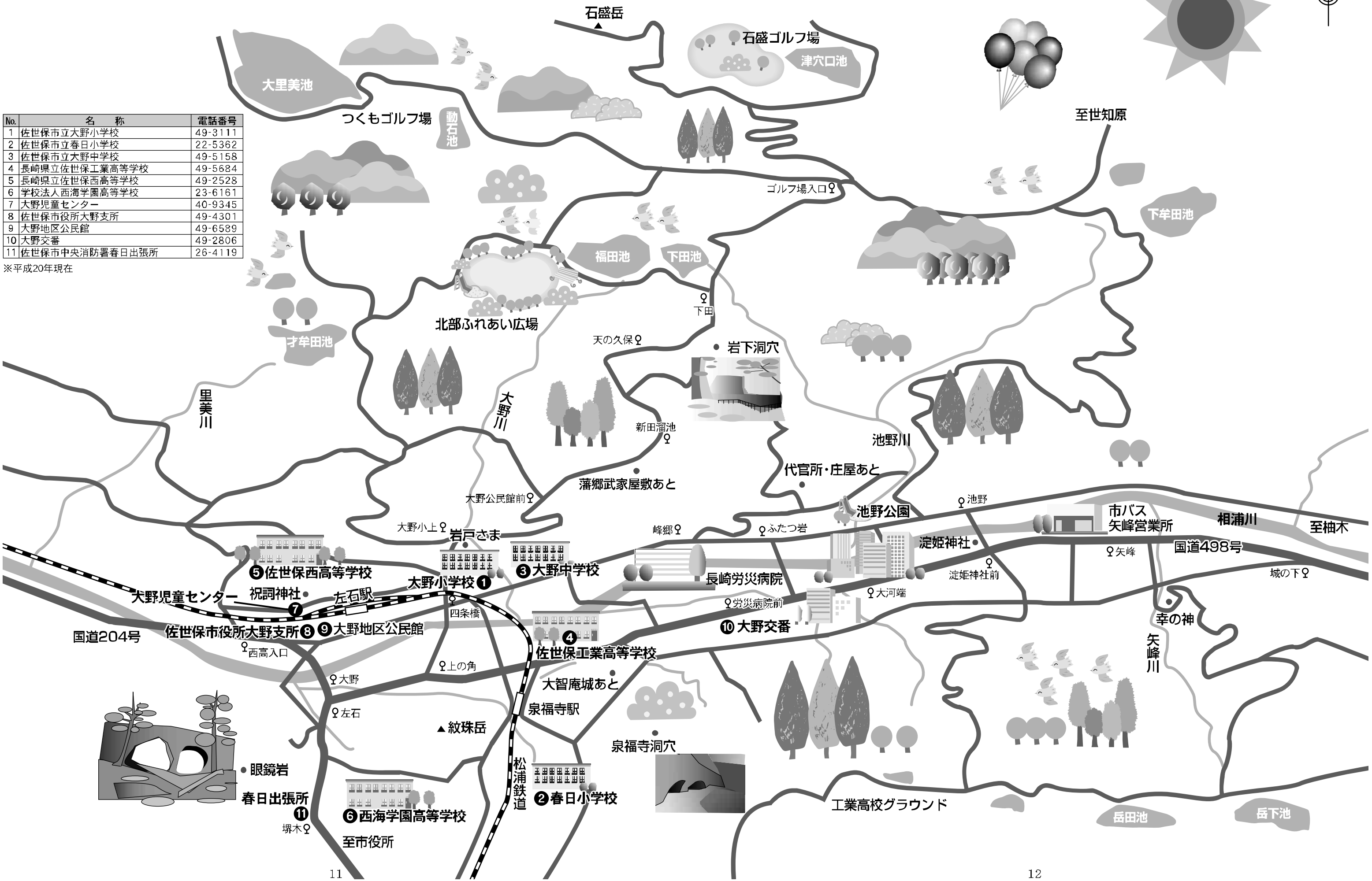
※「みんなの力でこんなことができるよ！」の欄に書いてある☆印がついたものは、「地域の一人ひとり」に心がけてほしいことです。

わたしたちのまち“大野”



No.	名称	電話番号
1	佐世保市立大野小学校	49-3111
2	佐世保市立春日小学校	22-5362
3	佐世保市立大野中学校	49-5158
4	長崎県立佐世保工業高等学校	49-5684
5	長崎県立佐世保西高等学校	49-2528
6	学校法人西海学園高等学校	23-6161
7	大野児童センター	40-9345
8	佐世保市役所大野支所	49-4301
9	大野地区公民館	49-6589
10	大野交番	49-2806
11	佐世保市中央消防署春日出張所	26-4119

※平成20年現在



【7】ごあいさつ

佐世保市長 朝長 則男

これからの社会においては、私たち行政のサービスに加えて、住み慣れた地域の中で市民一人ひとりが互いに支え合う「地域福祉」を進めることが大切です。

この地域福祉活動計画は、それぞれの実状に合った地域福祉を進めるために、地域の皆さんが主体となって策定されたものです。その内容には、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」などを通じた、地域の皆さんの意見が色濃く反映されています。

この冊子を通じて、ご自分が住んでいる地域についての理解をさらに深め、今後取り組むべき内容を共有していただくことで、より良い地域づくりが進んでいくことを期待しております。

行政としましても、地域の皆さんによる取り組みへのサポートを行いながら、地域の皆さんと一体となって地域福祉の実現に努めてまいります。

終わりに、この計画を策定するにあたりご協力いただきました福祉対策推進協議会をはじめ関係者の皆さまに、心からお礼を申し上げます。

佐世保市社会福祉協議会 会長 大淵 久美

この度、ここ大野地区において、大野地区地域福祉活動計画『ひとよし まちよし 明るい大野』が策定されましたことに、心からお慶び申し上げます。

この計画は、地域の様々な生活課題を解決するために、地域の皆さんにできることはないかを考えていただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」での意見に加え、まちの歴史や自慢など地域性豊かな内容で構成されています。

私たち佐世保市社会福祉協議会にとっても大変意義のある計画であり、地域の中で支え合い、安心して暮らせるまちづくりに向けた皆さんの活動を支援させていただくと共に、職員自らも皆さんと一緒に取り組む、地域福祉推進の担い手である社会福祉協議会の役割を果たさなければならないと感じております。

最後になりましたが、計画策定にあたりまして、多大なご尽力をいただきました福祉対策推進協議会をはじめ、地域の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

2008年7月開校!!

させぼコミュニティカレッジ



〒857-0052 佐世保市松浦町5番24号
IBA専門学校させぼ公務員オプビジネス内
TEL 0956-23-5110(代)
URL <http://www.iba.ac.jp/cc/>

仏壇 仏具 神具 大型専門店

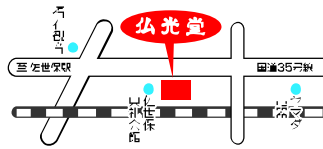


お仏壇なら仏光堂

各種ローンもお取り扱い致します。

仏壇・仏具・神具大型専門店

仏光堂



佐世保本店 佐世保市藤原町1-2
(0956)20-1966

FAX 20-1967

長与店 西彼杵郡長与町埴里郷100-1
(095)887-1919



九十九島の
きれいな海で育まれた
磯の風味豊かな
時代屋旬のかきづくし
はじめました

文明開化の味かきする時代屋

〒859-3162 長崎県佐世保市青福町172番地1号
TEL .FAX 0356-30-7040 F-mail info@jidaiya.ne.jp
<http://www.jidaiya.ne.jp/>

季節の味処
しぐれ茶屋

新鮮な素材と四季を彩る心づくしの味に
しぐれ茶屋はかたくなにごたわります

営業時間：午後5時～オーダーストップ午後11時
佐世保市下京町7-8 ☎(0956)25-1194
<http://www.shigurejaya.jp>



一休

佐世保市下京町7番15号
電話 0956(23)3319



日産自動車指定工場
有限会社 天神ポテ一
株式会社 カーメイク佐世保

佐世保市大塔町8-3
TEL(0956)32-6057
TEL(0956)33-1221
FAX(0956)34-1629



ONE STOP SERVICE

あらゆる情報の発信にワンストップで提案致します

スタッフ募集中! まずはご連絡下さい

(有)近代印刷

〒857-1162 長崎県佐世保市卸本町1-19
TEL 0956-33-3939 FAX 0956-33-3962
e-mail kinplai@mocha.ocn.ne.jp

3名様より平日だけの
お得なプラン

選べる料理

チャイナパーティ

¥2,000 ポッキリ

詳しくはお電話で
お問い合せ下さい

中国名菜
天津包子館
TENSHPAOZUKAN

佐世保市上京町3-4
TEL(0956)23-1111(代)
<http://www.tenshinpaozu.jp>



発行 | 平成20年12月
 企画・編集 | 佐世保市保健福祉部総務企画課 ☎0956-24-1111
 | 佐世保市社会福祉協議会 ☎0956-23-3174
 デザイン・印刷 | 有限会社 近代印刷

おかげさまで40th

リニューアルオープン

40周年イベント開催中!!

LUCKY BOWL

佐世保市常盤町5-3
 ☎0956-24-6666

結婚式・衣裳・ご葬儀の事はメモリードにおまかせ下さい。



GRAND BELLS
SASEBO



Tiara
ブライダルコスチューム ティアラ

メモリード 佐世保中央斎場	メモリード 佐世保典礼会館
早岐 メモリードホール	日野 メモリードホール


株式会社 メモリード 佐世保支店
 ☎0956-22-1117 ☎657-0059 佐世保市元町1-15

限りある資源「水」を大切に節水をこころがけましょう!

水!

上下水道・リフォーム工事 他

株式会社 大和エンジニアリングサービス

本社 〒857-1161長崎県佐世保市大和町1645番1
 TEL:0956-31-5980 (代) FAX:0956-31-5900

技術開発室 〒857-1162長崎県佐世保市卸本町176番地1
 TEL:0956-31-1404

NPO法人バイタルフレンド
地域活動支援センター

マザーワート

平和

自然食材にこだわりをもったパン作りをめざしています。

- 国産小麦粉
- さとうきび粗糖
- マンナン (食物繊維)

長崎県佐世保市柚木町1-7-7
 ☎(九五六)四一六〇五〇